



題字 藤原田 親

No. 485
2006/08/15

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0953
東京都中央区浅草橋2-1-3
浅草橋5-5 5階
電話 03-5629-2149(代)
FAX 03-5629-2141
http://www.jcfc.org.jp
E-mail: info@jcfc.jp
社址 10119-1-21176

日中友好協会
岡山支部
〒709-0034
岡山市北区下伊福
西町1-59 民生会館1F
TEL: FAX 0861-256-8406

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8031
倉敷市福河町32461-41
TEL: FAX 0861-411-7806

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://izhong.web.infoseek.co.jp
新・メールアドレス
izhong86@hotmail.co.jp



「一九四五年の夏を語りつくす会」の朗読劇「ぼく生きたかった」の稽古場を訪ねました。暑い夏の日差しをものともせず集まった20人に近い人たちから、平和を守らねば」という強い意志を感じました。

平和の活動 つづく

朗読劇 「ぼく生きたかった」

稽古場を訪ねる



このお話は、広島で被爆した母親から生まれた次男史樹ちゃんが、わずか七才でこの世を去ったことを綴った手記に、ほかの題材も構成してつくられた朗読劇です。
4才の北谷敏光ちゃんを始めとする子どもたち5人も参加して、史樹ちゃん本人や兄の由樹ちゃん、友だちなどを演じていました。
台本を持ちながら、もうそんなものは要らないほどに立派に演じる子どもたちの演技には、深い感動を覚えました。
被爆二世でありながら元気に成長した史樹ちゃんが、中途でリンパ性白血病の発病で苦しみながら生



朗読劇 「ぼく生きたかった」

主催＊45年夏を語りつくす会

とき＊8月26日(土)

14時～18時(2回公演)

ところ＊西川アイプラザホール

入場料＊千円

券 支部にあります

芝居・読み語り「父と暮らせば」
佐々木梅治ひとり芝居で伝える
ヒロシマ

主催＊RIPPLE(リップル)

とき＊9月2日(土) 18時半

ところ＊岡山シンフォニー

＊ホール 2階イベント・ホール

入場料＊千円(支部にあります)



平和への誓い

広島 平和記念式典



平和記念式典で平和への誓いを
する子どもたち=6日、広島市

六日、広島平和記念公園で開かれた平和記念式典で、子ども代表二人による平和の誓いです。

平和の誓い

一九四五年八月六日午前八時十五分。一瞬にして広島は街は何もかも破壊されました。その年の終わりにまで約十四万人もの命が失われました。

十四万人の夢や希望、未来が奪われ、数え切れないほどの悲しみが生まれたのです。

一つの命について考えることは、多くの命について考えることにつながります。

命は自分のものだけでなく、家族のものであり、その人を必要としている人のものであるのです。

平和とは一体なんでしょう。争いや戦争がないこと。いじめや暴力、犯罪、貧困、飢餓がないこと。

安心して学校へ行くこと

勉強すること、遊ぶこと、食へること。

今、私たちが当たり前のように過ごしているこうした日常も「平和」なのです。

一つの命について考えることは、多くの命について考えることにつながります。

命は自分のものだけでなく、家族のものであり、その人を必要としている人のものであるのです。

世界中のどの国も「平和」であるために、今必要なことは、自分の考えを伝えること相手の考えを受け入れること、つまりお互いの心を開くことです。心を開けば対話も生まれ、対話があれば争いも起きないはずなのです。

私たちはこれまで、祖父母や被爆者の方から体験を聞いたり、「平和」について学習したりするなかで、原爆や戦争のことについて学んできました。しかし、まだまだ知らないことがたくさんあります。これからもヒロシマで起きた事実を学び、それを伝えていかなければなりません。私たちは、命を大切に、精いっぱい生きることを誓います。

私たちヒロシマの子どもは世界中の国々や人々との間の架け橋となり、平和の扉を開くために一歩一歩、歩み続けていくことを誓います。

こども代表

広島市立南観音小学校六年

新谷望

広島市立楽々園小学校六年

スミス・アンジェリア

(しんぶん赤旗より転載)

もつ講座受講生との交流のひととき

日中・岡山の中国語講座に受講生としていた木村友美さんは、一年半前に上海交通大学と華東師範大学へ留学。りっぱに卒業して上海の日本企業に就職。

その彼女を囲み、中国のお菓子をつまみながら上級・中級生たちと交流のひと時を過ごしました。

上海事情や彼女の生活の一端に触れるなど、楽しい会話がつきまじった。どんな受け答えにもすばらしい中国語が返ってくる姿に、みんなが感心しました。

当時の彼女を知る人は、あの人があんなにたくましく姿になつて」と感じ入っていました。

木村さんもみなさんの学習意欲には刺激されました。上海に帰ったら、勉強を続けなければ」と。相互の励まし合いが生まれた二時間でした。

これからも上海の彼女を中心に、交流がづくことでしょう。(現在の中国語講座の受講者は、7クラス、43人です)

研究誌《季刊中国》

季刊中国は中国をテーマの中心として、各分野の研究者・著名人や運動家から寄せられた論文・レポートなどを掲載した研究誌です。

購読をお奨めします。

定価:630円(送料は別)

お申し込みは:岡山支部へ

十月二十八日 閑谷学校で秋菜

孔子のお祭りへ 新作漢詩の献呈を



孔子を祀った「聖廟」 廟内の「大成殿」には金色に輝く孔子像が祀ってある。

今年の秋菜は10月28日(土) 午前中

献詩の締切日は9月22日(金)
問合せ先*日中友好協会 岡山支部
または、*財団法人特別史跡旧閑谷学校頭章保存会
秋菜献詩 担当
岡山県備前市閑谷784
岡山県青少年教育センター 閑谷学校内
電・0869-67-1436



孔子を祀った「聖廟」 廟内 大成殿の
金色に輝く孔子像

今年も間もなく「秋菜」の 때가やってきました。秋菜(せきさい)とは、備前岡山・池田藩の作った藩校「閑谷(しずたに)学校」(庶民も学んだ)の孔子廟で行われる孔子を祭る行事のことです。
毎年、新しくつくられた漢詩が捧げられています。新作の漢詩は、出版されています。
献詩の応募には、様式があり献詩をされる方は、ご連絡をください。様式をお送りします。



和気 閑谷学校講堂

悠久への誘い ~シルクロードの風 霧の長江~

中国民俗音楽と舞踊のひとときを音楽のたびでお楽しみください



9月13日(水) PM6:30 岡山シンフォニーホール

入場料金 全席自由: 3, 500円

お問い合わせ: 岡山県華僑・華人総会事務局 ☎: 08636-2-5582

チケットは: 岡山支部まで

姜波先生による中国事情 ⑨ 20回目 教師の日に思いを寄せて

重宝される教師

中国では9月9日は「教師の日」とされている。

児童の日(6月1日)、国慶節(10月1日)など様々な祭日がある中職業にちなんだのは「教師の日」のみ。

教師はよろずの職業の中で最も重宝されていると言えよう。

経済改革の波に乗って市場競争が激しく、優勝劣負が繰り返される中、教育の重要性が改めて認識され

教師の日が定められ、教師を敬う伝統が一層高揚した。
今年も20回目の教師の日を迎える。

え、大連市では祝賀ムードがいつう高まった。市政府は教育に貢献した優秀な教師を1619名表彰し、教師の日を祝うための華やかなステージを2時間生放送した。
新聞をひろげると教育や教師に関する記事が百花繚乱である。
西岗区では1億1千万円を教育基礎基地の建設に投入した。2000人の教師を広州などの都市に派遣し研修を行った。
ある花屋は教師の日に売り上げを30%もあげた。極地海洋動物博物館の入場料は通常130円のところ、教師の日の教師のために30元に



大連市の教師マンション

した。美容院も教師の日には一回無料にする。保険会社と銀行は手を組んで教師のための生命保険付きクレジットカードの企画をし、大連市8万人の教師を対象にサービスを展開するという。教師を敬う雰囲気濃厚になった。
20年前の教師の状況を思い出すとその差は大きい。93年は経済改革が始まったばかりで、物価が急騰した。小学校の教師の月収は260元(1元は1.4円)、中学校の教師は280元。大学の教師は300元あまりだった。長期にわたって教師の給与を長期未払いするところがあったり、住宅面積が平均7㎡であるなど、教師の生活は貧しいものだった。そのため教師を辞め、商売を始める者も多く、中国の教育界は動揺した。

教師の待遇改善も

その後政府は、教師人材を確保するためにいろいろな対策を打ち出した。大連市では率先して教師のために94年29階建ての高層ビル5棟、面積にして7万㎡の専用住宅を建て、大連市の優秀な教師たちに割り当てた。

教育部の統計によると、この20年間教師の収入が大学では16倍、小中学校では10倍上がったという。中国において教師はちよつとした高給取り

りなのだ。

数年来、各省や市では建物の高さや、グリーン作戦の巧妙さを競う傾向がある。しかし大連市政府では今年教師の日を当たって教育事業の振興は都市の競争力を高めるという文章を発表し、教育重視の方針を大きく掲げた。科学発展を継続し、教育事業を優先させるということである。

出稼ぎ労働者の子女教育問題の解決にも着手し、経済的に就学困難な子供たちに学資援助をし、通学不便な子供たちに交通の便をはかるなどする。

大連市政府は3.7億元を投入し農村などで校舎を建設している。都市圏以外の教育も年々充実してきている。教育の振興により中国の確実な成長が期待できるにちがいない。
(川崎医療福祉大学教授
・社会人)

9月 倉敷に

日本語教室開講

倉敷の中国帰国者は粒江団地に、ほぼ30世帯もの人たちが住んでいます。

倉敷支部のみなさんと、孤児訴訟の原告である湯口さんと鴨井さんを中心にして、開講へ向けての準備が進んでいます。9月2日に新しい旅立ちの予定です。
岡山県内にはいま、岡山教室2ヶ所と、総社教室を開講しています。

次回の新聞送付作業は
八月二十一日(月)1時半
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方々です。

小林 和
山内 内装
竹内 三垣